

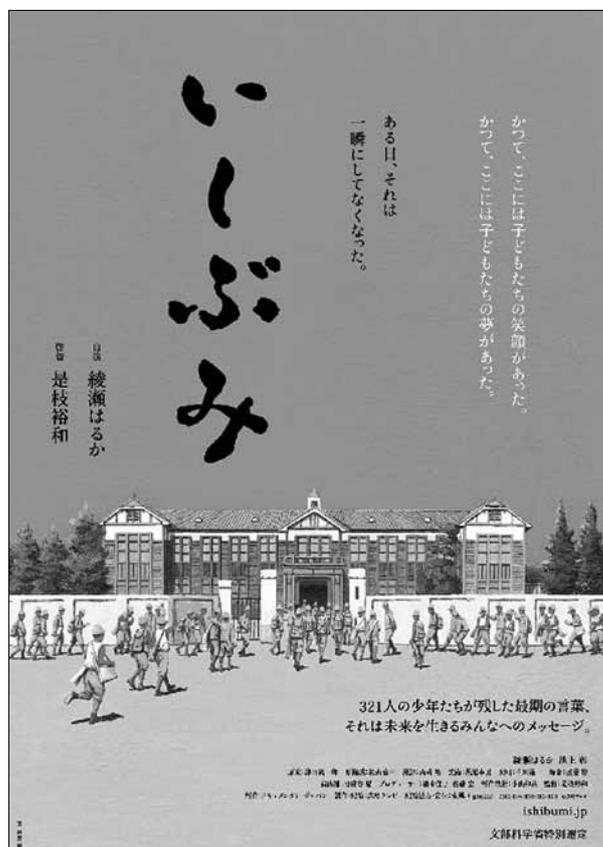
「いしぶみ」

幼くしてこの世を去った彼らが 最期に残した言葉とはー

昭和20年8月6日は、朝から暑い夏の日でした。この日、広島二中の一年生は、建物解体作業のため、朝早くから本川の土手に集まっていました。端から、1、2、3、4…と点呼を終えたその時でした。500メートル先の上空で爆発した原子爆弾が彼らの未来を一瞬にして奪ったのです。少年たちは、元気だった最後の瞬間、落ちてくる原子爆弾を見つめていました。あの日、少年たちに何が起こったのでしょうか…。

失われゆく戦争の記憶が語り継がれる。

昭和44年（1969年）、広島テレビで放送された「碑」（いしぶみ）。名女優・杉村春子を語り部として制作されたこの作品は、多くの人々の心を震わせ、芸術祭優秀賞やギャラクシー賞などを受賞しました。そして戦後70周年を機に、この不朽の名作が現代によりがえります。



(C) 広島テレビ

2020年2月18日(火) 午後2時 (開場1時45分)

きづがわ共同法律事務所 大会議室

〒556-0011

大阪市浪速区難波中1丁目10番4号 南海野村ビル5階

◆参加：無料 (事前予約必要)

◆参加ご希望の方は、あらかじめ電話またはFAXにてお申し込みください。

きづがわ共同法律事務所ホームページ内、きづがわ友の会活動案内ページからもお申し込み可能です。

【お申し込み・お問い合わせ】きづがわ共同法律事務所 電話 06-6633-7621

WEB <http://www.kizugawa-law.jp/>

きづがわ 友の会
映画上映会

参加申込書

FAX 06-6633-0494

お名前： _____ (人数： _____ 名) 電話： _____

郵便番号：(〒 _____ - _____) 携帯電話： _____

ご住所： _____